

華語国際特別集会アウトライン

(2015年2月21—22日)

主題：主の回復の主要な内容

メッセージ 2

キリストの有機的なからだとしての召会——すべての中ですべてを満たしている方の豊満

聖書：エペソ 1:4-14, 19-23

I. キリストのからだとしての召会は、完全に有機的なものであり、絶対に命のものであり、組織的なものは何ともありません：

- A. 召会の長老が任命されるのは、神聖な命における彼らの成長の度量の現れにしたがってです。長老の任命は有機的なものであり、組織とは何の関係もありません——使徒 14:23. 参照、テトス 1:5。
- B. 召会と召会生活に関して「組織」という言葉を述べることでさえ、間違っています。使徒パウロはわたしたちに告げていますが、召会は神の農場、神の耕された地です——I コリント 3:9。
- C. 神の建物としての召会は、命のない建物ではなく、命に満ちた建物です——9 節. エペソ 2:21-22。

II. キリストの有機的なからだとしての召会は、すべての中ですべてを満たしている方であるキリストの豊満、表現です——エペソ 1:22-23：

- A. キリストの豊満は、キリストの豊富の享受から出てきます (3:8)。キリストの豊富の享受を通して、わたしたちは彼の豊満となって、彼を表現します。
- B. キリストは、無限の神であって、何の制限もありません。彼はとても大いなるものであるので、すべての中ですべてを満たしています。そのような大いなるキリストは、彼の豊満となって彼の完全な表現となる召会を必要とします。

III. 召会は、キリストの有機的なからだ、すべての中ですべてを満たしている方の豊満であり、神聖な三一の分与の結果です——エペソ 1:4-14：

- A. キリストの有機的なからだとしての召会は、父なる神の分与の結果であり、神の永遠の定められた御旨を語り出しています：
 - 1. わたしたちが父なる神によって選ばれたのは、聖くなるためです——4 節：
 - a. これは、わたしたちが父なる神の聖なる性質にあずかって、性質において神と同じにされるためです——II ペテロ 1:4. ローマ 15:16. 参照、啓 21:2。
 - b. これは、聖別され、すべての事から分離されて神と同じようになり、神をもって浸透されることです——参照、ローマ 15:16. 啓 21:2：
 - (1) わたしたちは、神を愛し、この世を愛さないようにし (I ヨハネ 2:15)、神の真理の言葉によってこの世から分離され (ヨハネ 17:14-19. エペソ 5:26)、この時代にかたどられないようにする必要があります (ローマ 12:2)。
 - (2) わたしたちは、自分自身を神にささげ、神の聖なる性質の要素をもって神によって浸透され (6:19)、永遠の命へと至り (22 節)、その霊によって新しくされて、キリストのかたちへと造り変えられる必要があります (テトス 3:5)

後半．ローマ 12:2 後半．Ⅱコリント 3:18)。

2. わたしたちは、父なる神によって子たる身分へとあらかじめ定められました——エペソ 1:5 :

a. それは、父なる神の命を持ち (ヨハネ 3:16)、神の子供たちとされ、再生を通して神の種類にしたがって神から生まれることによって命において神と同じになることです (1:12-13. Ⅰペテロ 1:3)。

b. これは、わたしたちの三部分から成る存在全体において、父なる神の命をもって「息子化」されることです——Ⅰヨハネ 5:11-12. ローマ 8:10, 6, 11. Ⅰヨハネ 3:2。

3. 父なる神は、わたしたちを子たる身分へとあらかじめ定めることによって、わたしたちを聖くなるようにと選びました——エペソ 1:4-5 :

a. これは、神聖な子たる身分のための神聖な聖別であり、それは神聖なエコノミーの中心であり、新約の啓示の中心思想です——ヘブル 2:10-11. Ⅰテサロニケ 5:23. 啓 21:2, 7。

b. わたしたちは聖別されて子たる身分を得るために、聖別する霊がわたしたちの霊の中で語ることに注意を払わなければなりません——ローマ 8:4, 6. 15:16。

B. キリストの有機的なからだとしての召会は、子なる神の分与の結果であり、神の永遠の定められた御旨の完成を語り出しています——エペソ 1:7-12 :

1. わたしたちはキリストの中で、神によって贖われて、キリストへと帰されました。キリストは、神聖な三一の要素です。キリストが要素であることの意味は、彼が分与のためであって、神のエコノミーを完成して、すべてのものをキリストの中でかしらにつり上げるということです——7, 10 節。

2. このようにかしらにつり上げることは、神聖な三一全体の要素であるキリストが、ご自身をわたしたちの中へと分与することによって起こるのであり、それは彼のからだを建造するためです。からだは建造される時、キリストは実際的にかしらです——10, 22-23 節。

3. 御子の贖いにおける御子の分与は、神の選ばれた民を、命の要素としてのキリストをもって造り変えて、宝とさせます。それは彼らが、神の嗣業、すなわち、神ご自身の固有の所有となるためです——11 節。

C. キリストの有機的なからだとしての召会は、霊なる神の分与の結果であり、神の完成された定められた御旨の適用を語り出しています——13-14 節 :

1. その霊の証印を押すことは、絶えずわたしたちに浸透し、わたしたちの体の贖いをもたらします——13 節. 4:30 :

a. このように証印を押すことは、わたしたちを造り変えて、神の宝とならせ、神の嗣業とします——1:18. 参照、Ⅱコリント 4:7. エペソ 3:8。

b. わたしたちは証印を押されれば押されるほど、さらに神のかたちを帯びます——Ⅱコリント 3:18 後半. コロサイ 3:10. 参照、Ⅱコリント 3:3。

2. その霊の担保を入れることは、神がわたしたちの嗣業であることを保証します——エペソ 1:14 :

a. その霊は、わたしたちが将来、神から完全に受け継ぐものの担保、前味わい、見本です—— I ペテロ 2:3. 詩 34:8。

b. このように担保を入れることは、わたしたちの体の贖いをもたらし、神の獲得された所有とならせます——ローマ 8:23。

IV. 神聖な三一の分与は、召会をキリストの有機的なからだ、すべての中ですべてを満たしている方の豊満として生み出しますが、それは「信じるわたしたちに」、「召会に」対して働く神の偉大な力の伝達によって達成されます——エペソ 1:19-23 :

A. パウロが祈ったのは、わたしたちが知恵と啓示の霊を持って、神の力（復活の力、昇天の力、服従させる力、かしらにつり上げる力）の四重の超越した偉大さを見るためでした—— 17 節 :

1. キリストは、ハデス [陰府]、地、空中、さらには第三の天をも超越することによって、四層の反対に打ち勝ちました——マタイ 16:18. 使徒 2:23-24. エペソ 1:21. ヘブル 4:14. 7:26。

2. キリストは、すべての層の問題をはるかに超越して、ご自身の権威だけでなく、ご自身の超越する力をも召会に伝達しました。それは召会が形成されるためです——エペソ 1:19, 22-23。

B. 「信じるわたしたちに」（19 節）と「召会に」（22 節）が示していることは、神聖な力が、三一の神の経過したすべてを含んで、一度限りでわたしたちの中へと植え付けられ、また絶えずわたしたちの中へと伝達されつつあるということです。それによってわたしたちはキリストを豊かに享受し、正当な召会生活を持って、キリストの有機的なからだ、彼の豊満となります。